

準1級

模擬試験

実際の出題形式とは異なる場合があります。実力チェック用としてお使いください。制限時間は60分です。

高橋書店

1 次の——線の読みをひらがなで記せ。
(各1×30＝30点)

- 1 事件現場の近くで警官に誰何された。
- 2 血縁や地縁は社会の紐帯である。
- 3 正月から椿事が起こる。
- 4 厩舎からいななきが聞こえる。
- 5 彼此の列について論議する。
- 6 立派な翰墨で書画を書く。
- 7 吹雪の中、蓑笠の翁に出会った。
- 8 古代中国の揖讓の礼を学ぶ。
- 9 彼はなかなかの尤物だ。
- 10 菩薩の弘誓は海のように広く深い。
- 11 翠黛の山に絵筆をとる。
- 12 老爺が道具の手入れをしている。
- 13 孜孜として学問に励む。
- 14 乃公とは自分のことを指す。
- 15 井蛙大海を知らず。
- 16 シャツの破れを補綴する。
- 17 先祖の霊をまつる霊廟がある。
- 18 修験者が兜巾をかぶっている。
- 19 熊掌は中国で美味の象徴とされる。
- 20 聖書をいつも枕頭に置いてる。
- 21 浜は凪で穏やかな夕暮れだ。
- 22 水底に澱がたまっている。
- 23 作物を蝕む害虫を排除する。
- 24 昔の戦争には鎗が使われた。
- 25 山と山の砒をひたすら進む。
- 26 勝利を知り乍ち明るくなった。
- 27 鎧を蹴って馬に合図を送る。
- 28 脱穀後の粃がらを掃除する。
- 29 公園の榿の実を拾う。
- 30 その山には槁が林立している。

2 次の——線部分の表外読みをひらがなで記せ。
(各1×10＝10点)

- 1 慈善事業に与する。
- 2 件の儲け話はうさん臭い。
- 3 予め資料を作成しておく。
- 4 辱いお言葉感謝いたします。
- 5 裏切り行為を知って激しく詰った。
- 6 約めて言えば、これが結論です。
- 7 膨大な資料を聞する。
- 8 客間を和風に設える。
- 9 夢物語に現をぬかす。
- 10 内情を徐に明かした。

3 次の熟語の読みと、一字訓の読みをひらがなで記せ。
(各1×10＝10点)

- | | |
|-------|-------|
| 1 鍾寵 | 6 臆る |
| 2 鐘める | 7 曝書 |
| 3 肇国 | 8 曝す |
| 4 肇める | 9 檮味 |
| 5 臆度 | 10 味い |

4 次の各組の二文の()には共通する漢字が入る。その読みを後の□から選び、常用漢字(二字)で記せ。
(各2×5＝10点)

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 犀(一)な感覚で時代を読む。
内外の価格差で(一)鞘を稼ぐ。 |
| 2 | 入念な校正を経て(二)稿した。
(二)兔の勢いで飛び出す。 |
| 3 | 古(三)を迎えても未だ壮健だ。
(三)代の文人として名高い。 |
| 4 | 凌(四)の志を持ち続ける。
鳥の大群が(四)外に消える。 |
| 5 | 正義感に溢れた経(五)家だ。
蓋(五)の英傑として名高い。 |

- | | | | |
|----|----|----|---|
| あん | うん | かく | き |
| せい | だつ | らく | り |

5 次の——線部分のカタカナを漢字で記せ。
(各2×20＝40点)

- 1 星々が夜空にサンゼンと輝く。
- 2 聴衆の心をワシヅカみにする。
- 3 勝利のガイカをあげる。
- 4 両者をテンビンにかける。
- 5 ヒンシの被害者を救出した。
- 6 御土産にカマボコを頂く。
- 7 サエた弁舌で聴衆を魅了した。
- 8 田舎からリンゴが届いた。
- 9 フトウに大型貨物船が入ってきた。
- 10 ダイタイ部の筋肉が痛む。
- 11 乳製品からタンパク質をとる。
- 12 ススけた外壁を塗り替える。
- 13 情報がサクソウして実態が不明だ。
- 14 カンキツ系のコロンをつける。
- 15 何をするにもオックウだ。
- 16 テレビは社会のボクタクだろうか。
- 17 ツルが壁一面に広がっている。
- 18 掃き溜めにツル。
- 19 机の上を雑巾でフク。
- 20 瓦で屋根をフいた。

6 次の各文にまちがって使われている同じ音訓の漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。
(各2×5＝10点)

- 1 所信表明は常踏句を連ねただけの駄文で、空疎な演説だった。
- 2 兵法に長けた武将は、深遠な知謀と強甚な精神とで乱世を駆けた。
- 3 強盗が人質を解放したとの報に家族は安途し、胸を撫で下ろした。
- 4 現状に甘んじて創意工夫を怠る企業が淘汰されるのは必然の成り行きだ。
- 5 凡悩の数だけ撞くとされる除夜の鐘の音が漆黒の闇の中に響き渡った。

準1級

7 次の問1と問2の四字熟語について答えよ。

問1 次の四字熟語の(1~10)に入る適切な語を後の□から選び漢字二文字で記せ。(各2×10=20点)

- 1 虚心□□
- 2 □□蜜語
- 3 欣喜□□
- 4 □□凝議
- 5 □□曲浦
- 6 曲学□□
- 7 □□同時
- 8 □□一触
- 9 □□奮迅
- 10 不俱□□

あせい がいしゅう きゅうしゅ
 しし じゃくやく そつたく
 たいてん たんかい ちようてい
 てんげん

問2 次の解説・意味にあてはまる四字熟語を後の□から選び、その傍線部分だけの読みをひらがなで記せ。(各2×5=10点)

- 1 国の滅亡を嘆き悲しむこと。
- 2 友を思う切な心。
- 3 外見と内面が調和していること。
- 4 美しい女性のこと。
- 5 取るに足りない人が集まって騒ぐこと。

屋梁落月 鈎繩規矩 麦秀黍離
 文質彬彬 邑犬群吠 氷肌玉骨
 臨淵羨魚 魯魚章草

8 次の□の中の語を漢字に直し、対義語・類義語を完成させよ。(各2×10=20点)

【対義語】

【類義語】

- 1 頑丈
- 2 凝視
- 3 公平
- 4 尊崇
- 5 明朗
- 6 首尾
- 7 執着
- 8 粗筋
- 9 通曉
- 10 極意

あんうつ こうがい こうでい
 ぜいじゃく ちしつ てんまつ
 ひけつ べっけん へんぱ
 ぼうとく

9 次の故事・成語・諺のカタカナの部分漢字で記せ。(各2×10=20点)

- 1 ドンシユウの魚を漏らす。
- 2 ホウオウ群鶏と食を争わず。
- 3 幽谷よりいててキヨウボクに遷る。
- 4 ウケに入る。
- 5 コウゼンの気を養う。
- 6 開いた口へボタモチ。
- 7 カデンに履を納れず。
- 8 家貧しくしてコウシ頭れ、世乱れて忠臣を識る。
- 9 一斑を見てゼンピヨウをトす。
- 10 シヤカに宗旨なし。

10 文章中の傍線(1~5)のカタカナを漢字に直し、波線(ア~コ)の漢字の読みをひらがなで記せ。(書き各2×5=10点・読み各1×10=10点)

A 御者は真一文字に馬を飛ばして、雲をカスミと走りければ、美人は魂身に添わず、目を閉じ、息を凝らし、五體を縮めて、力の限り渠の腰に縋りつ。風は颼々と両腋に起こりて毛髪立ち、道は宛然河の如く、濁流脚下に奔注して、身は是虚空を転ぶに似たり。

渠は実に死すべしと念いぬ。次第に風やみ、馬駐ると覚えて、直ちにコントウして正気を失いぬ。是御者が静かに馬より扶け下ろして、茶店のザシキに昇入れたりし時なり。渠は此の介抱を主のうばに囁みて、其身は息をも継がず再び羸馬に策打ちて、旧来し路を急ぎけり。

出典／泉鏡花『義血侠血』より抜粋改変

B 阿部一族の立てコモっている山

崎の屋敷に討ち入ろうとして、竹内数馬の手のものは弘暁に表門の前に来た。夜通し鉦太鼓を鳴らしていた屋敷の内が、今はひっそりとして空家かと思われる程である。門の扉は鎖してある。板塀の上に二三尺伸びている夾竹桃の木末には、クモのいが掛かっている。それに夜露が真珠のように光っている。燕が一羽どこからか飛んで来て、つと塀の内に入った。

数馬は馬を乗り放って降り立って、暫く様子を見ていたが、「門を開けい」と云った。足軽が二人塀を乗り越して内に這入った。門の廻りには敵は一人もないので、錠前を打ちこわして貫の木を抜いた。

隣家の柄本又七郎は数馬の手のものが門を開ける物音を聞いて、前夜結縄を切って置いた竹垣を踏み破って、駆け込んだ。

出典／森鷗外『阿部一族』より抜粋改変

おわり

準1級

模擬試験 標準解答

1 読み 各1点(30)

- 1 すいか
- 2 ちゅうたい (じゅうたい)
- 3 ちんじ
- 4 きゅうしや
- 5 ひし
- 6 かんぼく
- 7 さりゅう
- 8 ゆうじょう (さりつ)
- 9 ゆうぶつ
- 10 ぐぜい
- 11 すいたい
- 12 ろうや
- 13 しし
- 14 だいこう
- 15 せいあ
- 16 ほてい、ほてつ
- 17 れいびよう
- 18 ときん
- 19 ゆうしょう
- 20 ちんとう
- 21 なぎ
- 22 おり

23 おしば

- 24 やり
- 25 はざま
- 26 たちま
- 27 あぶみ
- 28 もみ
- 29 かし
- 30 すぎ
- 2 お表外読み 各1点(10)
- 1 くみ
- 2 くだん
- 3 あらかじ
- 4 かたじけな
- 5 なじ
- 6 つづ
- 7 けみ
- 8 しつら
- 9 うつつ
- 10 おもむろ
- 3 熟語と一字訓 各1点(10)
- 1 しょうちよう
- 2 あつ
- 3 ちようこく
- 4 はじ

5 おくたく

- 6 おしはか
- 7 ばくしよ
- 8 さら
- 9 どうまい
- 10 くら
- 4 共通の漢字 各2点(10)
- 1 利
- 2 脱
- 3 希
- 4 雲
- 5 世
- 1 燦然
- 2 驚擱
- 3 凱歌
- 4 天秤
- 5 瀕死
- 6 蒲鋒
- 7 牙(互)
- 8 林檎
- 9 埠頭
- 10 大腿
- 11 蛋白

12 煤

- 13 錯綜
- 14 柑橘
- 15 億劫
- 16 木鐸
- 17 蔓
- 18 鶴
- 19 拭
- 20 茸
- 6 誤字訂正 各2点(10)
- 誤 正
- 1 踏↓套
- 2 甚↓靱
- 3 途↓堵
- 4 多↓汰
- 5 凡↓煩
- 問1 各2点(20)
- 1 坦懐
- 2 甜言
- 3 雀躍
- 4 鳩首
- 5 長汀
- 6 阿世

7 啐啄

- 8 鎧袖
- 9 獅子
- 10 戴天
- 問2 各2点(10)
- 1 しより
- 2 おくりよう
- 3 ひんぴん
- 4 ひようき
- 5 ゆうけん
- 8 対義語・類義語 各2点(20)
- 1 脆弱
- 2 瞥見
- 3 偏頗
- 4 冒瀆
- 5 暗鬱
- 6 顛末
- 7 拘泥
- 8 梗概
- 9 知悉
- 10 秘訣
- 9 故事・諺 各2点(20)
- 1 吞舟
- 2 鳳凰

3 喬木

- 4 有卦
- 5 浩然
- 6 牡丹餅
- 7 瓜田
- 8 孝子
- 9 全豹
- 10 釈迦
- 10 文章題 書き各2点(10) 読み各1点(10)
- 1 霞
- 2 昏倒
- 3 坐(座)敷
- 4 籠
- 5 蜘蛛(蜘蛛)
- ア かれ
- イ ほんちゆう
- ウ おも
- エ とどま
- オ たす
- カ ふつぎよう
- キ しばら
- ク はい
- ケ まわ
- コ か